

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公表番号】特表2003-524546(P2003-524546A)

【公表日】平成15年8月19日(2003.8.19)

【出願番号】特願2000-598397(P2000-598397)

【国際特許分類】

<b>B 6 4 B</b>	<b>1/06</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 6 4 F</b>	<b>1/04</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 6 4 F</b>	<b>1/14</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

B 6 4 B	1/06
B 6 4 F	1/04
B 6 4 F	1/14

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月24日(2007.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の別の側面に依れば、長寸船体を有する飛行船として作動すべく高々度への上昇が企図された膨張性飛行船装置であって、該飛行船装置は、上記長寸船体を形成すべく膨張可能な気体収納外被と、上記気体収納外被の内側の有用荷重手段と、膨張された上記船体の船尾を形成すべき上記気体収納外被の領域にて該気体収納外被に接合された駆動手段と、上記有用荷重手段および上記駆動手段を、膨張された上記船体の船首端部となるべき上記気体収納外被の接続部分へと接続するケーブル手段と、を備え、上記ケーブル手段は、上記気体収納外被が部分的に膨張されてその船首端部を最上にして配置されたときに、上記接続部分から上記有用荷重手段および上記駆動手段の重量を支持すべく配置される、膨張性飛行船装置が提供される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

垂直に発射するという本発明のシステムに依れば有用荷重15は主要および補助吊下ケーブルのシステムにより外被5の内側に支持されるが、これらの主要および補助吊下ケーブルは組合されることにより、垂直な発射姿勢および最終的な水平飛行姿勢の両方において適切に上記有用荷重を支持すると共に、上昇の間ににおいてこれらの姿勢間の自動的な遷移を提供する。